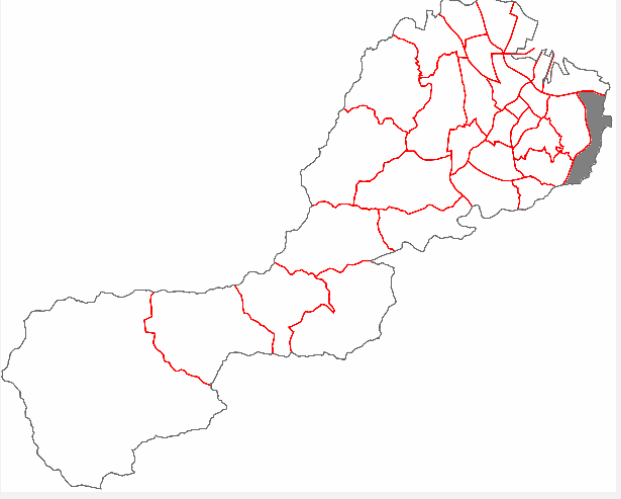


18 櫛田川下流東部地域

1 地域の現況と課題

1. 地域の概要

地域の現況		位置図																																																																																														
<ul style="list-style-type: none"> ・ 櫛田川の東部に広がる広大な農村集落地域である。 ・ 集落地を除く大半はほ場整備が完了した優良農地が広がる。 ・ 櫛田川・祓川等の河川景観、農地の景観、旧伊勢街道の景観、社寺林の緑地など、農村の風景が残る地域である。 ・ 地区の南部には、近鉄山田線漕代駅が配置されている。 ・ 高木町では農業集落排水事業が行われている。 ・ (都) 東黒部豊原線が未整備となっている。 																																																																																																
基礎データ		土地利用現況																																																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">都市計画区域</th> <th rowspan="2">都市計画区域外</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>市街化区域</th> <th>調整区域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域面積 (ha)</td> <td>—</td> <td>1,026.2</td> <td>—</td> <td>1,026.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人口</td> <td>H.12</td> <td>—</td> <td>4,104</td> <td>—</td> <td>4,104</td> </tr> <tr> <td>H.17</td> <td>—</td> <td>4,188</td> <td>—</td> <td>4,188</td> </tr> <tr> <td>H.17/H.7</td> <td>—</td> <td>1,020</td> <td>—</td> <td>1,020</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">世帯数</td> <td>H.12</td> <td>—</td> <td>1,095</td> <td>—</td> <td>1,095</td> </tr> <tr> <td>H.17</td> <td>—</td> <td>1,279</td> <td>—</td> <td>1,279</td> </tr> <tr> <td>H.17/H.7</td> <td>—</td> <td>1,168</td> <td>—</td> <td>1,168</td> </tr> <tr> <td>人口密度 (人/h)</td> <td>—</td> <td>4.1</td> <td>—</td> <td>4.1</td> </tr> </tbody> </table>		都市計画区域		都市計画区域外	合計	市街化区域	調整区域	地域面積 (ha)	—	1,026.2	—	1,026.2	人口	H.12	—	4,104	—	4,104	H.17	—	4,188	—	4,188	H.17/H.7	—	1,020	—	1,020	世帯数	H.12	—	1,095	—	1,095	H.17	—	1,279	—	1,279	H.17/H.7	—	1,168	—	1,168	人口密度 (人/h)	—	4.1	—	4.1	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">種別</th> <th>面積 (ha)</th> <th>構成比 (%)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">宅地</td> <td>住宅</td> <td>70.1</td> <td>6.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>商業</td> <td>6.2</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工業</td> <td>17.1</td> <td>1.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>93.4</td> <td>9.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">非宅地</td> <td>農地</td> <td>747.0</td> <td>72.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>山林・原野</td> <td>21.0</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>164.9</td> <td>16.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>932.8</td> <td>90.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>1,026.2</td> <td>100.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		種別		面積 (ha)	構成比 (%)	備考	宅地	住宅	70.1	6.8		商業	6.2	0.6		工業	17.1	1.7		小計	93.4	9.1		非宅地	農地	747.0	72.8		山林・原野	21.0	2.0		その他	164.9	16.1		小計	932.8	90.9		合計		1,026.2	100.0	
	都市計画区域		都市計画区域外	合計																																																																																												
	市街化区域	調整区域																																																																																														
地域面積 (ha)	—	1,026.2	—	1,026.2																																																																																												
人口	H.12	—	4,104	—	4,104																																																																																											
	H.17	—	4,188	—	4,188																																																																																											
	H.17/H.7	—	1,020	—	1,020																																																																																											
世帯数	H.12	—	1,095	—	1,095																																																																																											
	H.17	—	1,279	—	1,279																																																																																											
	H.17/H.7	—	1,168	—	1,168																																																																																											
人口密度 (人/h)	—	4.1	—	4.1																																																																																												
種別		面積 (ha)	構成比 (%)	備考																																																																																												
宅地	住宅	70.1	6.8																																																																																													
	商業	6.2	0.6																																																																																													
	工業	17.1	1.7																																																																																													
	小計	93.4	9.1																																																																																													
非宅地	農地	747.0	72.8																																																																																													
	山林・原野	21.0	2.0																																																																																													
	その他	164.9	16.1																																																																																													
	小計	932.8	90.9																																																																																													
合計		1,026.2	100.0																																																																																													

地域地区等の状況				都市施設の状況				
市街化区域	種別	面積 (ha)	構成比 (%)	道路	都市計画道路延長	3,410 m		
	第1種低層住居専用地域	-	-		整備済み延長	2,581 m		
	第2種低層住居専用地域	-	-		整備率	75.7 %		
	第1種中高層住居専用地域	-	-	公園	区分	箇所	面積 (m ²)	備考
	第2種中高層住居専用地域	-	-		街区公園	-		
	第1種住居地域	-	-		近隣公園	-		
	第2種住居地域	-	-		地区公園	-		
	準住居地域	-	-		総合公園	-		
	近隣商業地域	-	-		運動公園	-		
	商業地域	-	-		特殊公園	-		
	準工業地域	-	-		その他の公園	-		
	工業地域	-	-		合計	0	0	
	工業専用地域	-	-		一人当たり公園面積	0.0 m ² /人		
	小計	-	-	下水道	処理区	松阪第5処理分区		
市街化調整区域	1,026.2	100.0	計画処理区域		約	- ha		
非線引き都市計画区域	-	-	事業認可区域		約	- ha		
都市計画区域外	-	-	その他		-			
合計	1,026.2	100.0			-			
その他の地域地区等					-			
					-			

地区別会議における主な意見

- ・ 空地が増加している。
- ・ ほ場整備で環境は改善しており、農地・森林を残す地域だと考えている。
- ・ 現在の主要な道路は農免農道であり、生活道路も農地を基本に作られてきた農道であるため、見通しが悪く危険な箇所がある。
- ・ 計画決定された都市計画道路の早期整備が必要。
- ・ 多気とも接続する未整備の広域農道の整備が必要。
- ・ ほ場整備により樹林が減少しており、植樹や用水・水路等への通年の導水によって、水と緑の農村の風景づくりが必要。
- ・ ほ場整備で確保した多目的広場が数箇所配置されている。
- ・ 生活排水処理施設の整備が必要。
- ・ 上機殿、下機殿の神社や農村の歴史も観光への活用が必要。
- ・ 漕代駅は無人化となったが、歴史博物館にも近く、観光資源が周辺にあるため、トイレ等の設置が必要。

2. 地域の課題

(1) 土地利用の課題

- ✓ ほ場整備事業等による一団の農地は、優良農地として保全する必要がある。
- ✓ また、農業生産拠点として整備・保全する必要がある。

(2) 交通体系の課題

- ✓ 円滑な交通体系の確立に向けて、(都)東黒部豊原線の未整備区間の整備を促進する必要がある。
- ✓ 伊勢市方面との広域連携の促進と交通アクセスの利便性を向上させるため、(県)鳥羽松阪線、(県)伊勢松阪線の整備とともに、多気町との接続に配慮した新規道路の検討が求められている。
- ✓ 農道を基盤とする骨格的な生活道路は、線形の改良や舗装の充実等が必要となっている。

(3) 公園・緑地及び自然的環境の課題

- ✓ 櫛田橋、魚見橋付近の櫛田川の河川空間は、自然との触れ合い・親水機能を兼ね備えた緑地として保全・活用する必要がある。
- ✓ ほ場整備によって樹林が減少しており、緑の再生、農村風景の再生が求められている。

(4) 河川・海岸、下水道の課題

- ✓ 高木町など農業集落地の水質保全の観点から、公共下水道の整備や農業集落排水施設の維持更新・整備を図る必要がある。
- ✓ 櫛田川水系河川整備計画に基づく河川整備の促進が求められている。

(5) 集落地整備の課題

- ✓ 密集地においては、建築物の更新等による耐震性の向上や避難路の整備など、防災性の向上を図る必要がある。
- ✓ 幹線道路や避難場所に接続する骨格的な生活道路の整備が必要となっている。
- ✓ 空地等の増加対策として、就業機会の確保による人口の定住化が求められている。
- ✓ 地域活性化の拠点となる施設の整備が求められている。

(6) 安全・安心のまちづくりの課題

- ✓ 櫛田川周辺は水位上昇に伴う農地の湛水が見られ、対策が求められている。

(7) 景観形成の課題

- ✓ 櫛田川周辺や水路等への桜並木の形成、蛍の成育や防風林などにも配慮した緑の保全、桜やアジサイの植栽を進めている祓川などの地域の良さを活かした風景・環境の保全が必要である。
- ✓ 旧伊勢街道、斎宮、歴史博物館とも繋がる道もあり、旧伊勢街道の景観の保全が必要である。

(8) 福祉のまちづくりの課題







- ✓ 人口減少・少子高齢化に伴うコミュニティ施設等の撤廃が懸念されており、日常サービス機能の維持や若者が定住できる活性化が求められている。

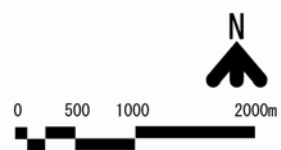
(9) 観光のまちづくりの課題

- ✓ 上機殿・下機殿の神社など農村の歴史や文化の観光への活用が必要である。

● 櫛田川下流東部地域 地域別整備課題図



-  集落地としての生活環境を高める必要性が高い地区
-  優良農地として整備・保全する必要性が高い地区
-  主な道路
-  主な公園・レクリエーション施設
-  主な河川・水面
-  地区区分界



2 地域別構想

1. まちづくりの目標と主要な柱

集落環境の保全と優良農地の保全に努め、一団の農地を活用したみのり豊かな田園づくりをめざすとともに、上機殿、下機殿の神社など農村の歴史や文化を活用した地域づくりをめざす。

○まちづくりの主要な柱

集落環境の保全

優良農地の保全

2. まちづくりの基本方針

(1) 土地利用の方針

- 既存集落は「集落環境保全地区」として集落環境の保全に努める。
 - ✓ 増加する空地対策として、就業機会の確保による人口の定住化の促進に努める。
- 地域一帯に広がる一団の優良農地に「農地保全地区」を配置する。
 - ✓ 一団の優良農地が形成された農業生産拠点として、整備・保全に努める。

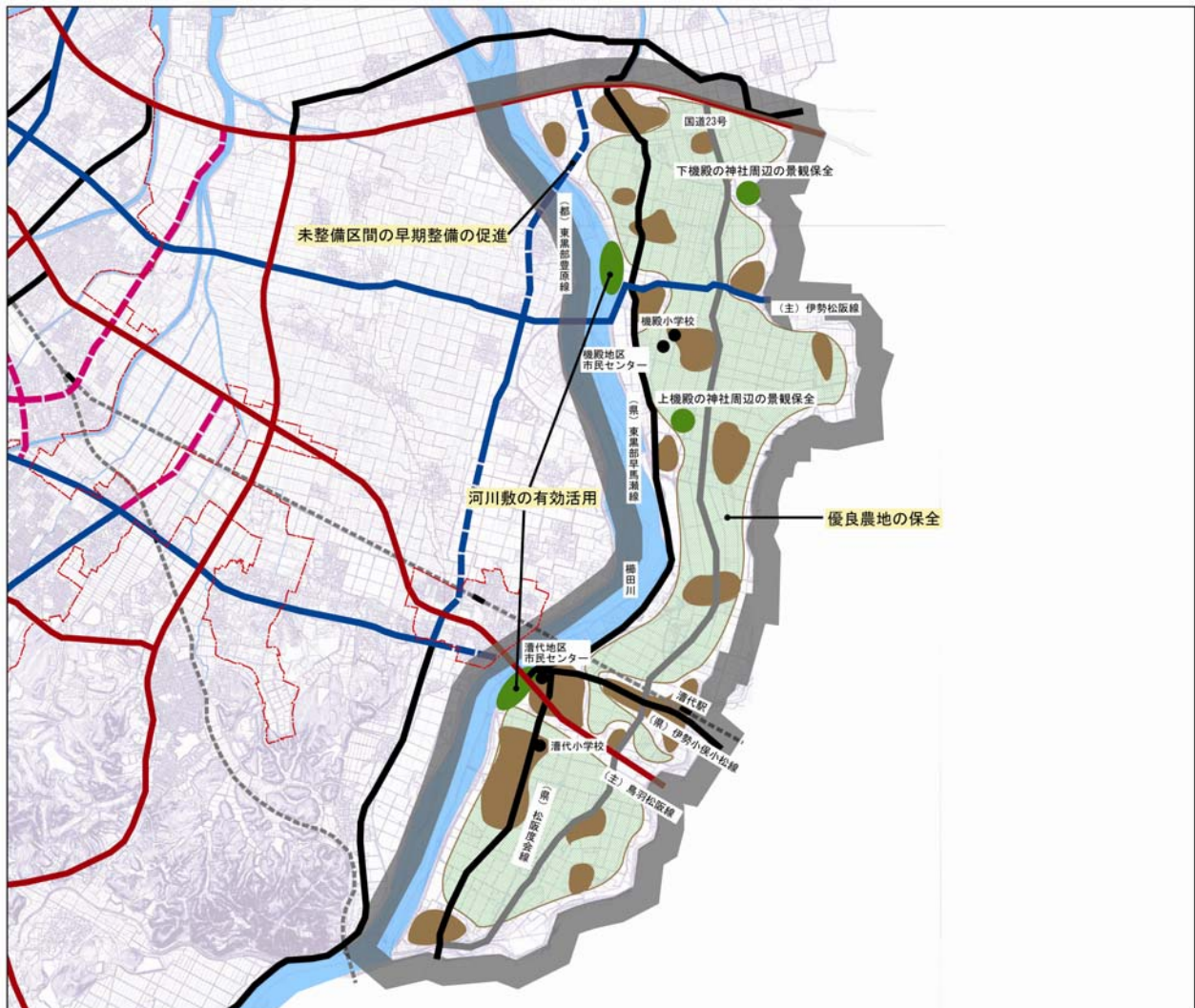
(2) 都市施設及び地区施設等の整備方針

- ✓ (都) 東黒部豊原線、(県) 鳥羽松阪線、(県) 伊勢松阪線の整備を促進するとともに、多気町との接続に配慮した新規道路を検討する。
- ✓ 密集市街地においては、建築物の更新等による耐震性の向上や避難路の整備など、防災性の向上を図る。
- ✓ 骨格的な生活道路について、線形の改良や舗装の充実等に努める。
- ✓ 櫛田川の河川空間は、自然との触れ合い・親水機能を兼ね備えた緑地としての保全・活用に努める。
- ✓ 櫛田川の流下能力の維持・向上に向けた櫛田川水系河川整備計画に基づく河川整備を促進する。
- ✓ 集落地の水質の保全に向けて、農業集落排水施設の維持更新や公共下水道事業、農業集落排水事業の推進を図る。

(3) 地域環境等の保全に関する方針

- ✓ 櫛田川周辺や水路等への桜並木の形成、蛍の成育や防風林などにも配慮した緑の保全、桜やアジサイの植栽を進めている祓川などの地域の良さを活かした風景・環境の保全・整備に努める。
- ✓ 旧伊勢街道、斎宮、歴史博物館とも繋がる道など旧伊勢街道の景観の保全に努める。
- ✓ 日常サービス機能の維持や若者が定住できる活性化策の促進に努める。
- ✓ 上機殿・下機殿の神社など農村の歴史や文化の観光への活用に向けた保全に努める。

● 櫛田川下流東部地域 整備構想図



記号	凡 例	記号	土 地 利 用
	広域幹線道路		低層住宅地
	幹線道路		中低層住宅地
	補助幹線道路		一般住宅地
	主な生活道路		住商複合地
	鉄道・駅		近隣商業地
	主な公園・レクリエーション地区		商業地
	主要公共施設等		商工複合地
	主な河川・水面		住工複合地
	市街化区域界		工業地
	地区区分界		集落環境保全地区
			農地等保全地区
			森林保全地区

